



平成 17 年度 第 1 回 JASDI フォーラム開催のご案内

『ファーマコビジランス』

いかに良質な医薬品副作用情報を収集するか

本年 4 月より改正薬事法が施行され、医薬品の安全性についての情報収集業務は一段と重要になりました。集積された情報から医薬品の副作用について注意を喚起するだけでなく、今後は、この情報を有効活用することにより副作用の発生を未然に防ぐことも可能になるものと考えます。このためにも収集する情報の質を担保することが肝要であるとの観点から企画致しました。

主 催：日本医薬品情報学会

共 催：財団法人 医薬情報担当者教育センター

日 時：平成 17 年 10 月 19 日 13 時～17 時

場 所：北里大学薬学部 1 号館 1501 大講義室（東京都港区白金 5-9-1）

アクセスは北里大学ホームページ

(<http://www.pharm.kitasato-u.ac.jp/map&access.html>)をご参照ください。

基調講演 座長：北里大学薬学部 医薬品情報学部門 教授 望月 眞弓

『これからの求められる医薬品副作用情報』

リスクマネジメントとデータマイニングを視野に入れて

国立保健医療科学院 疫学情報室 室長 藤田 利治

講 演 座長：東京大学大学院薬学系研究科 医薬品情報学講座 教授 澤田 康文

1) リスクマネジメントと安全性監視計画 C I O M S の動向を勘案して

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 新薬審査第一部 佐藤 淳子

2) 医師および患者の立場からみた医薬品副作用情報

医療現場にみるファーマコビジランスの死角

新横浜ソーワクリニック 院長 別府 宏圀

座長：(財) 医薬情報担当者教育センター 企画部長 小久保 光昭

3) 病院薬剤師の立場からみた現状と課題

病院内における課題と製薬企業の課題

癌研究会有明病院 薬剤部 濱 敏弘

4) 製薬企業におけるファーマコビジランス

日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 PMS 部会長 高橋 春男

総合討論 座長：中外製薬株式会社 安全性情報部 部長 小山 弘子

申込み方法： 氏名 所属 連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail)

希望するフォーラムの回数(今回は第2回)を

E-mail: jasdi-forum1@jasdi.jp あてに送信してください。

参加申込締切：平成 17 年 10 月 17 日

参加費：会員 3,000 円、非会員(医薬関係者) 5,000 円、学生・一般市民 1000 円

当日会場でお支払いください。